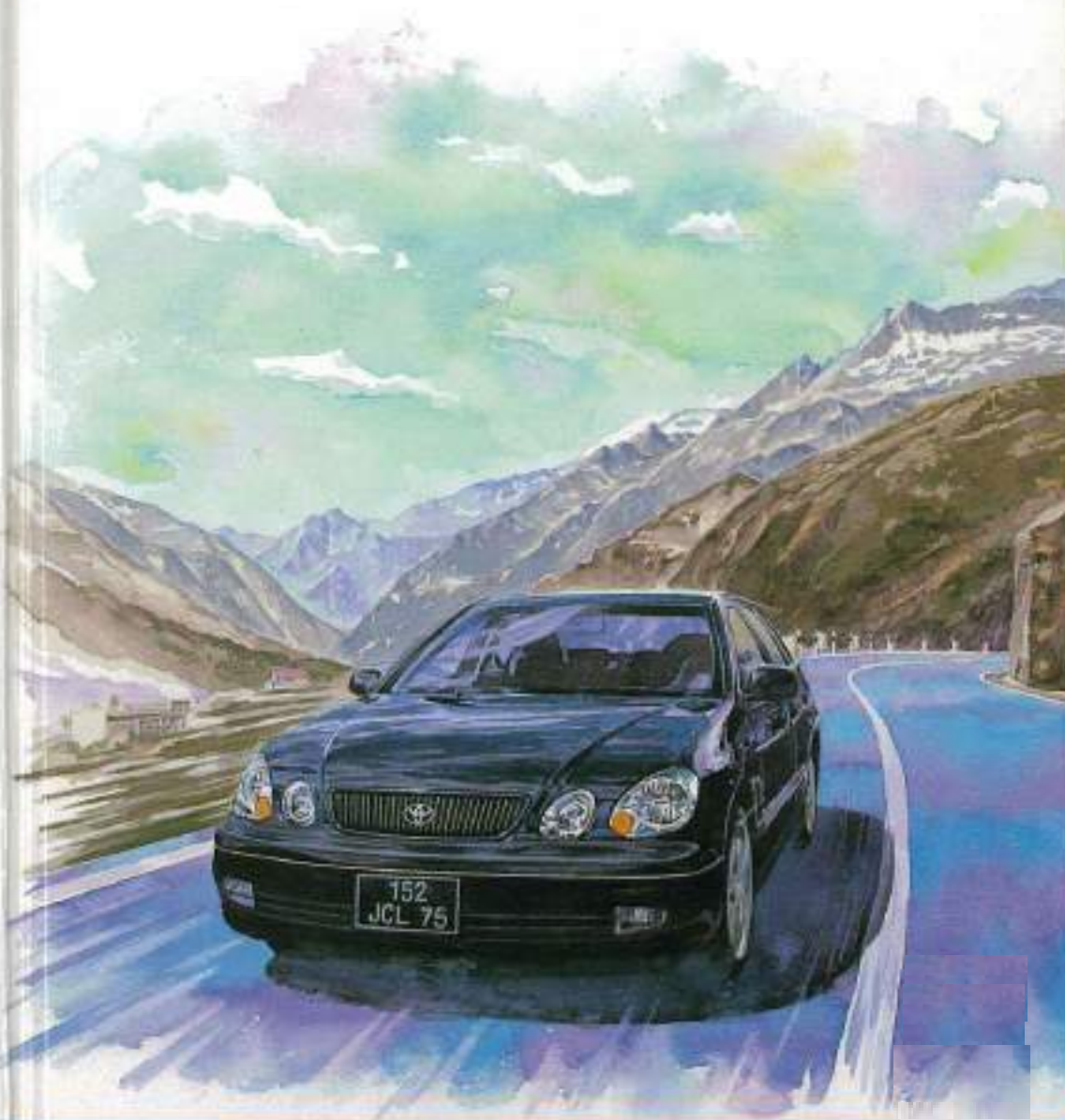


ARISTO



Netz
TOYOTA

ただひたすら、速くへ。

より速く、快適に、安全に。

世界トップレベルの走りのアリストは追い求めました。

鮮烈なパフォーマンスを予感させるフォルム。

比類なきポテンシャルを秘めたメカニズム。

そして独創性に満ちたパッケージング。

誰もが想像し得なかった次世代の走りをいまここに。

エキサイティングなグランドツーリングの世界へ、アリスト。

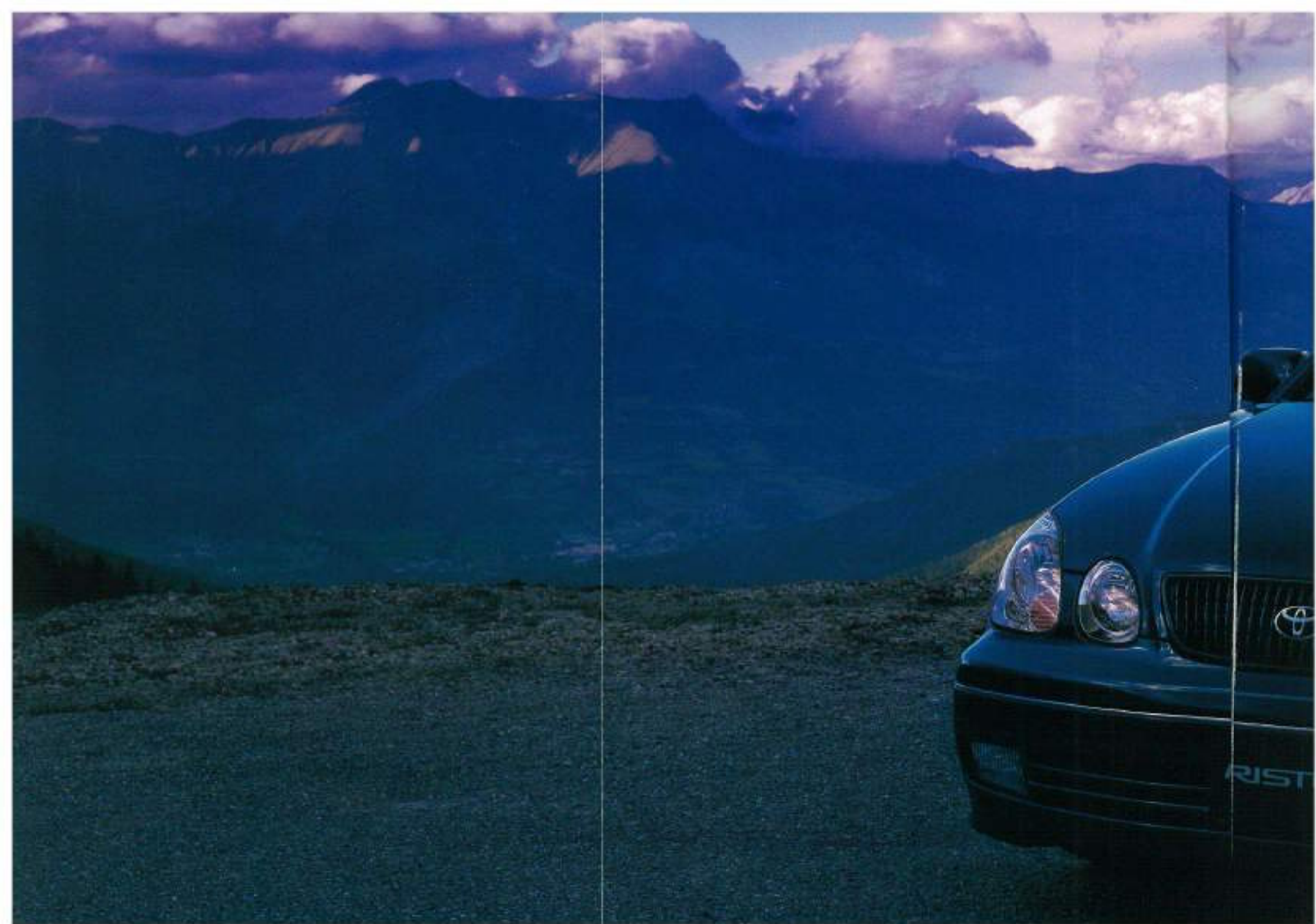
ARISTO

LINE UP

V300
V300 VERTEX EDITION
S300
S300 VERTEX EDITION

CONTENTS(目次)

VERTEX EDITION:P20
PACKAGING:P23
PERFORMANCE:P34
SAFETY:P42
INTERIOR:P50
WIDE SELECTION:P64
EQUIPMENTS:P74
SPECIFICATIONS:P76
COLOR CHART:P77
DEALER'S OPTION:P78

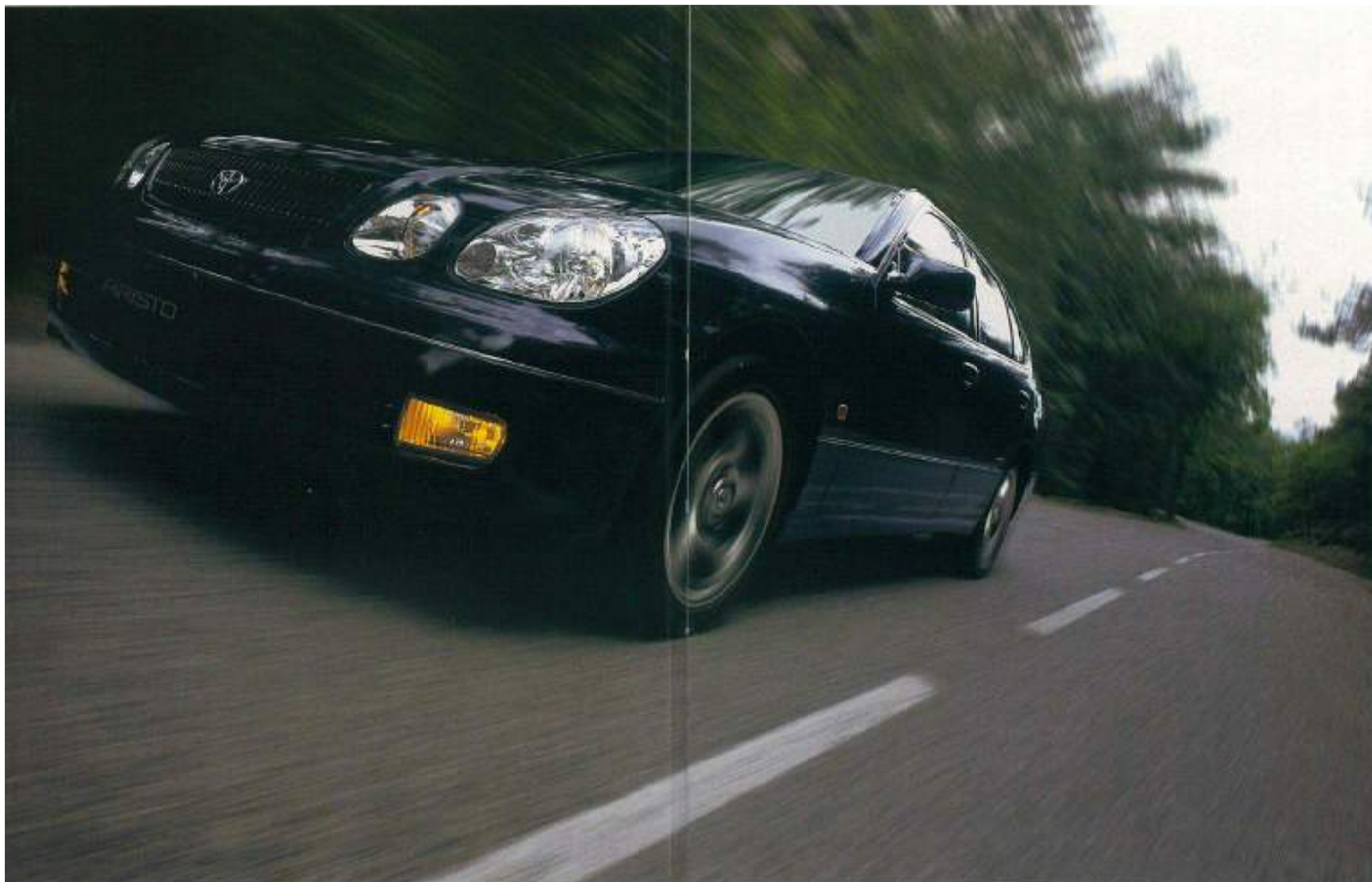


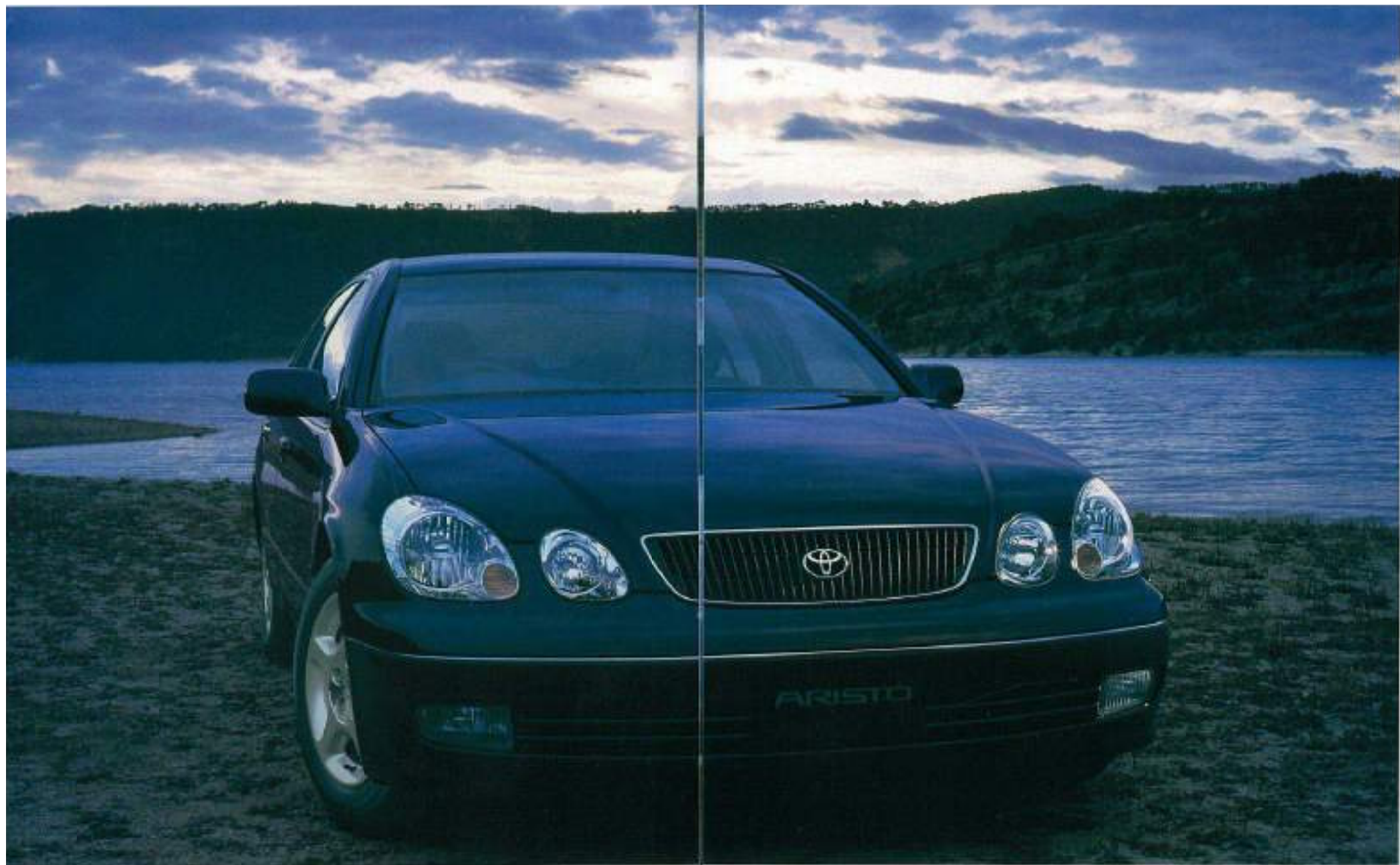


V300 VERTEX EDITION

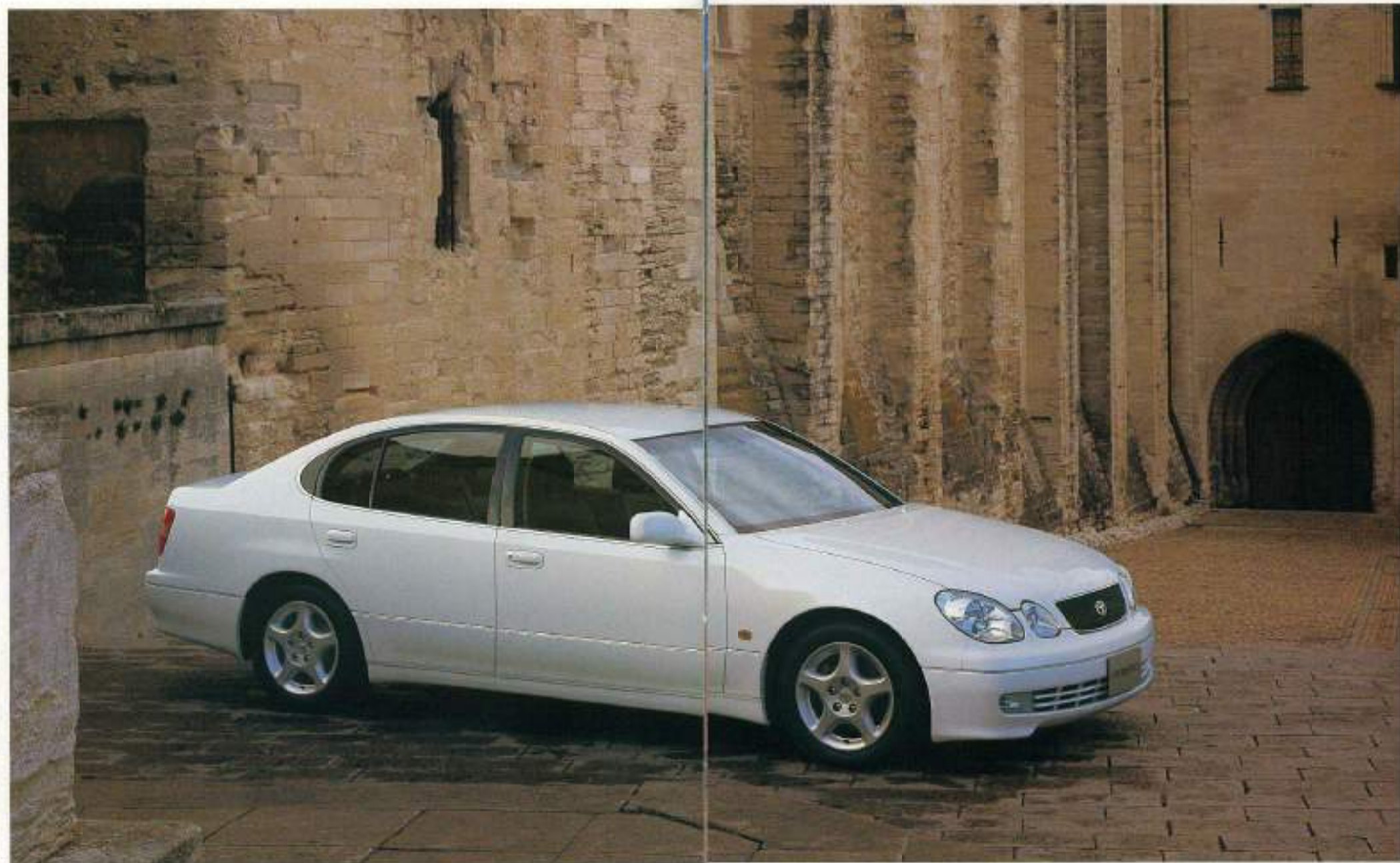
Photo: V300 "VERTEX EDITION". ボディカラーはダークブルーマイカCHL。本革シートとシートヒーターはオプションでオーダー可能。



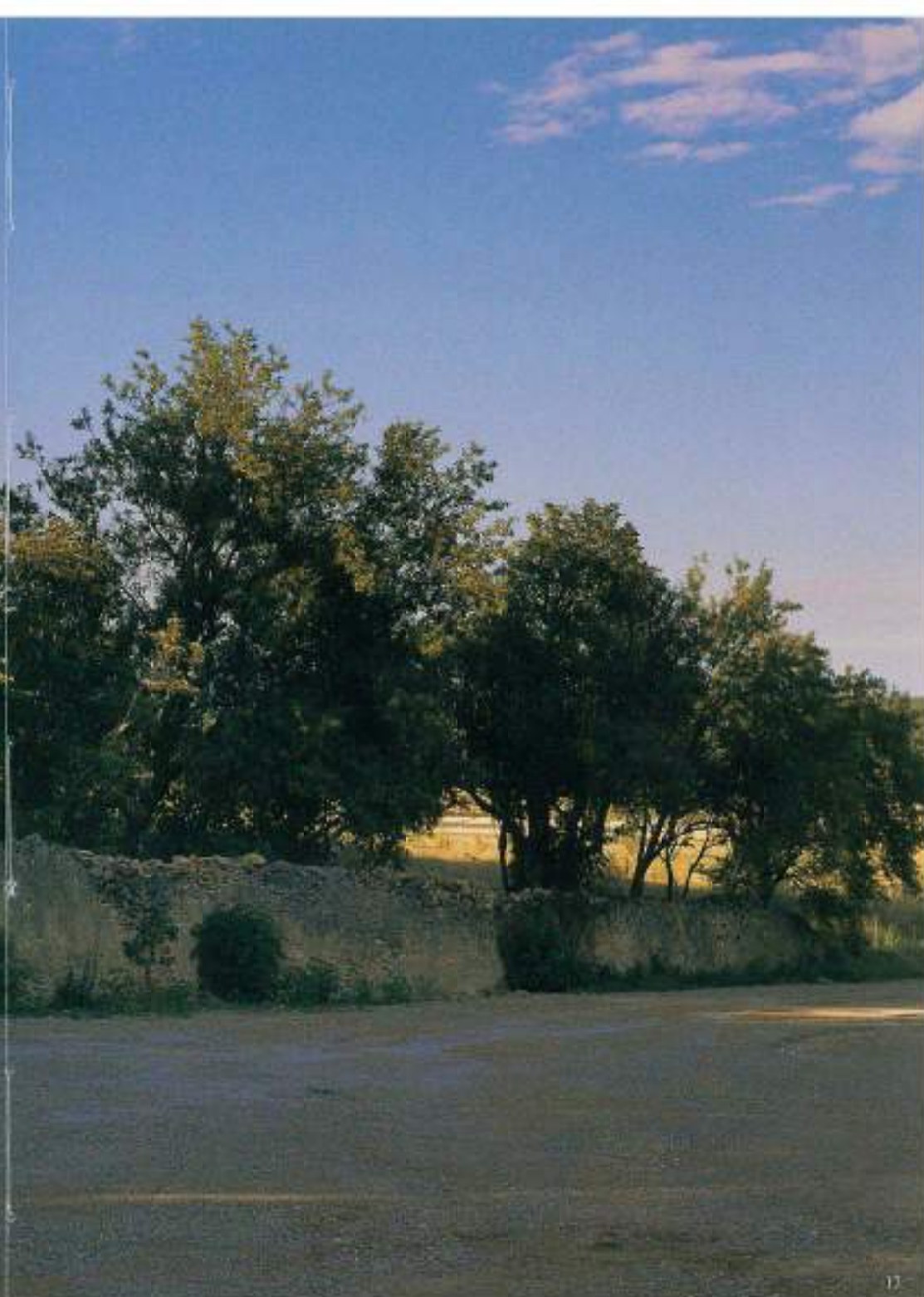


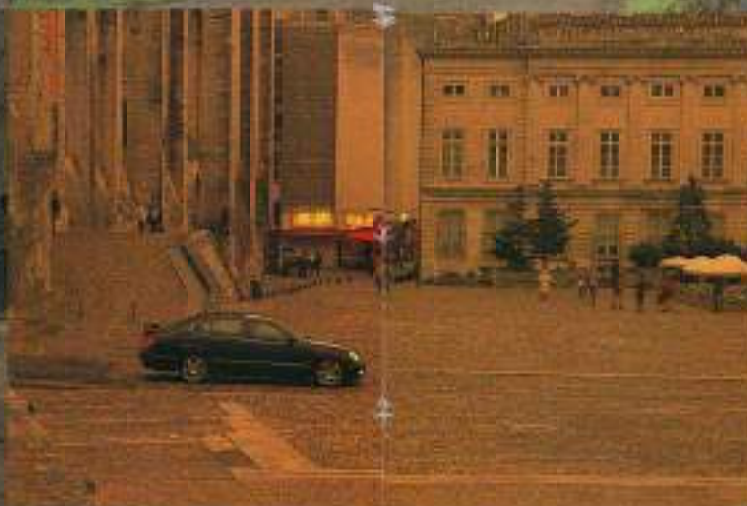
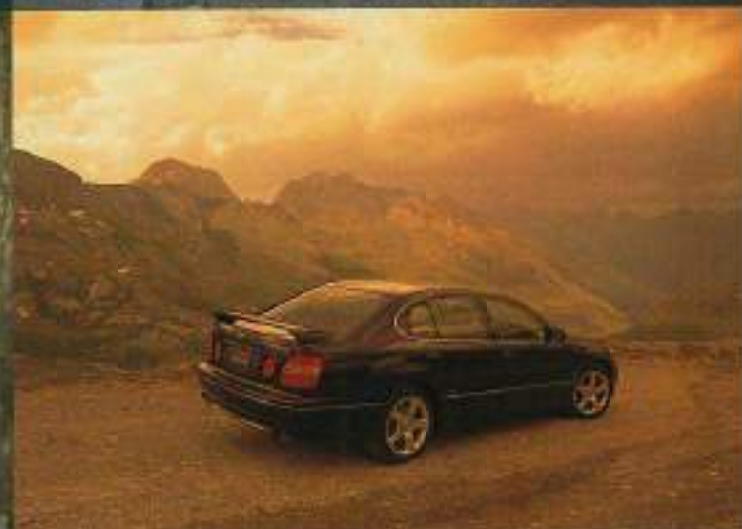
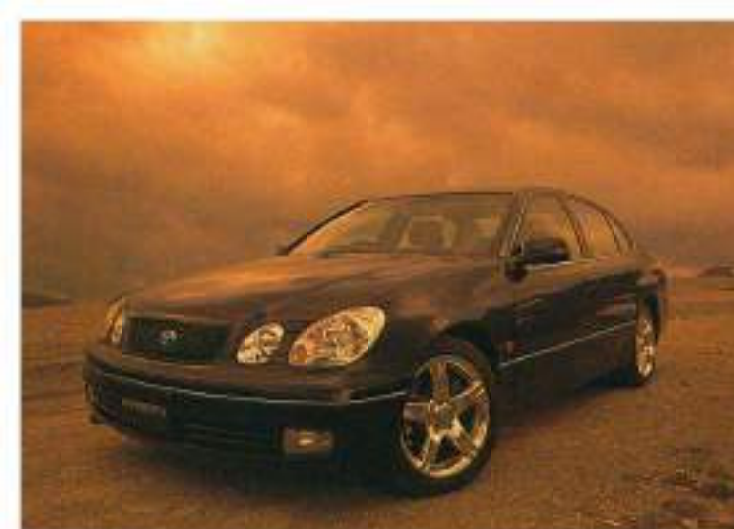


V300 Photo: V300, ボディカラーはダークブルーサイカGL40。

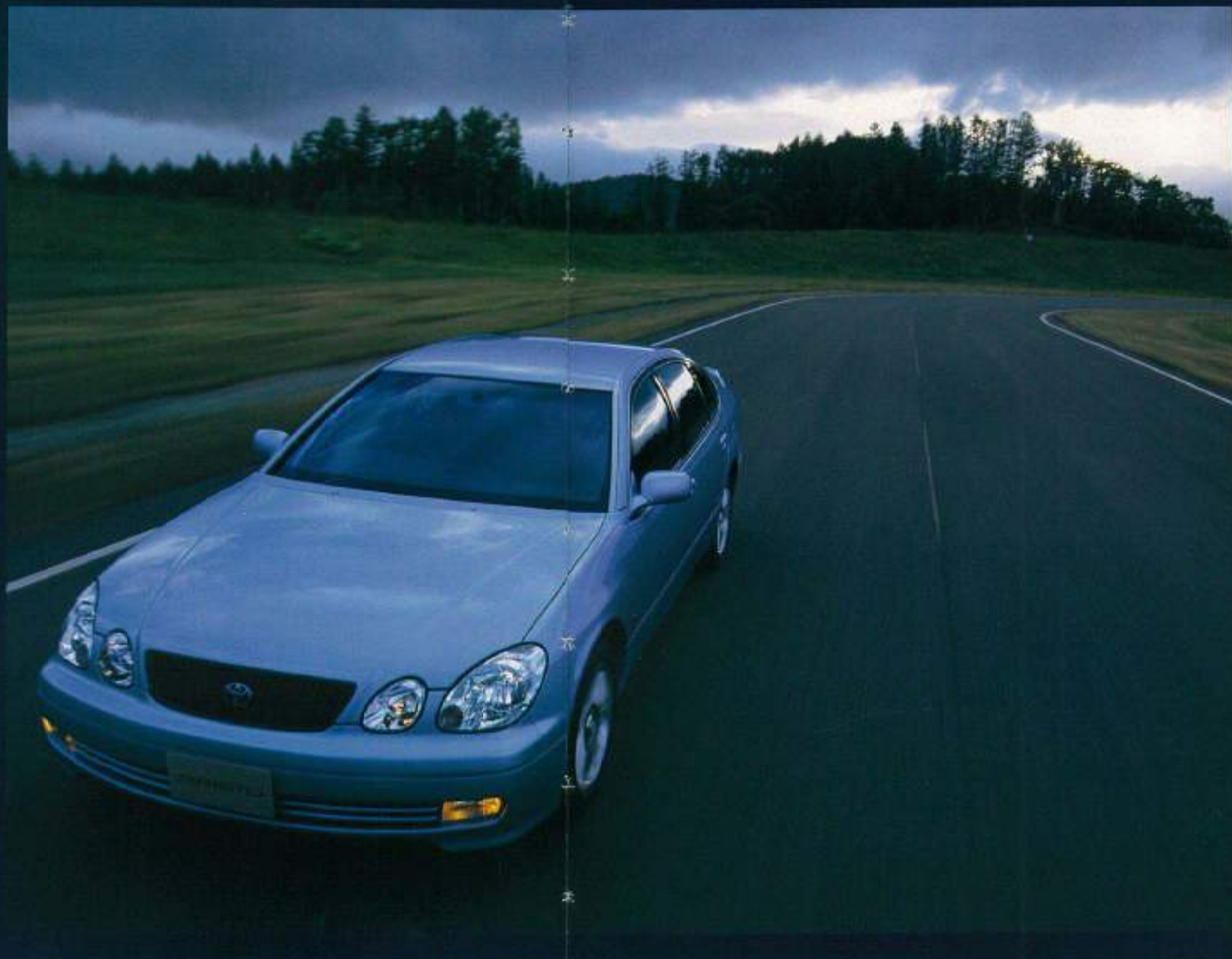


S300 Photo: S300, 邦子(カラー)は市谷(トヨタ)のS300。





VERTIX EDITION





V300 VERTEX EDITION Photo: V300 "VERTEX EDITION". ボディカラーはシルバーメタリック(1997).

VERTEX EDITION

ベルテックスエディション。「最高点」といった意味を内包するこのバージョンは、その名の通りアリストの走りの頂点に位置するものです。高次元のパフォーマンスを彷彿させる数々のイタリッパメントは、すべてこのバージョンのために選り抜かれたものばかり。徹底したこのこだわりは、走りへのひたむきな熱い想いが伝わってきます。

①ブラックインテリア

全体の基調はシックなブラックで統一。アグレッシブなイメージをさらに増幅させるインテリアです。

②カラーコーディネートファブリックシート

シート座面の色はボディカラーに合わせてセレクト。コーディネーションに配慮しました。

③VERTEX EDITION 専用アルミホイール

ソリッドな輝きを放つ5本スポーク、ハーフ径磨仕上げのアルミホイール。V300には、17インチアルミホイール

と値平率45%の高性能タイヤをセッティング。洗練的な印象がさらに深まります。

④本革巻3本スポークステアリングホイール(ダインブル付)
しっくりと手に馴染むダインブル加工を施しています。VERTEX EDITIONならではのアイテムです。

⑤レザー&ウッドシフトレバー

選り抜かれた本革とダークトーンの真木目調の見事なマッチング。高い質感が、コクピットに漂います。

⑥専用カラーダークフロントグリル

ダークメタリック塗装を施したフロントグリル。フロント全体の印象をシャープにしています。

⑦LEDハイマウントストップランプ付リヤスポイラー
空力特性に効果を発揮するのはもちろん、リヤエンドをさらに精悍なイメージに仕立て上げています。

⑧ダーク木目調パネル

インテリアとのコーディネーションに配慮して、本木パネルの色調までもこだわりました。

V300 VERTEX EDITION 専用装備

- ◆ブラックインテリア
- ◆カラーコーディネートファブリックシート
- ◆235/45ZR17スチールラジアル+
17×8JJアルミホイール(光沢)
- ◆本革巻3本スポークステアリングホイール(ダインブル付)
- ◆レザー&ウッドシフトレバー
- ◆専用カラーダークフロントグリル
- ◆LEDハイマウントストップランプ付リヤスポイラー
- ◆ダーク木目調パネル
- ◆専用エンブレム
- ◆専用本革シート(ブラック)(メーカーオプション)

VERTEX EDITION 内外配色一覧表

外 装 色	シートカラー(ダーク/ライト)	本 革
ホリゾンタルブラック	ダーク/ブラック	ブラック/ブラック
シルバーメタリック	ダーク/ブラック	ブラック/ブラック
ブラック	ダーク/ブラック	ブラック/ブラック
レッドマイカ	ダーク/ブラック	ブラック/ブラック
ダークグリーンマイカ	ダーク/ブラック	ブラック/ブラック
ダークブルーマイカ	ダーク/ブラック	ブラック/ブラック
ブルーマイカ	ダーク/ブラック	ブラック/ブラック

S300 VERTEX EDITION 専用装備

- ◆ブラックインテリア
- ◆カラーコーディネートファブリックシート
- ◆225/55R16 94Vスチールラジアル+
16×7.5Jアルミホイール(光沢)
- ◆本革巻3本スポークステアリングホイール(ダインブル付)
- ◆レザー&ウッドシフトレバー
- ◆専用カラーダークフロントグリル
- ◆LEDハイマウントストップランプ付リヤスポイラー
- ◆ダーク木目調パネル
- ◆専用エンブレム
- ◆ディスチャージヘッドランプ(ロービーム)(オートレンジ機能付)を
含むエレクトロニクスランプ
- ◆クルーズコントロール
- ◆アリストプレミアムサウンドシステム
- ◆FM文字多重放送対応マルチディスプレイ
- ◆専用本革シート(ブラック)(メーカーオプション)

*各価格の詳しい設定は、74-75ページの主要装備一覧表をご覧ください。





Chapter I.

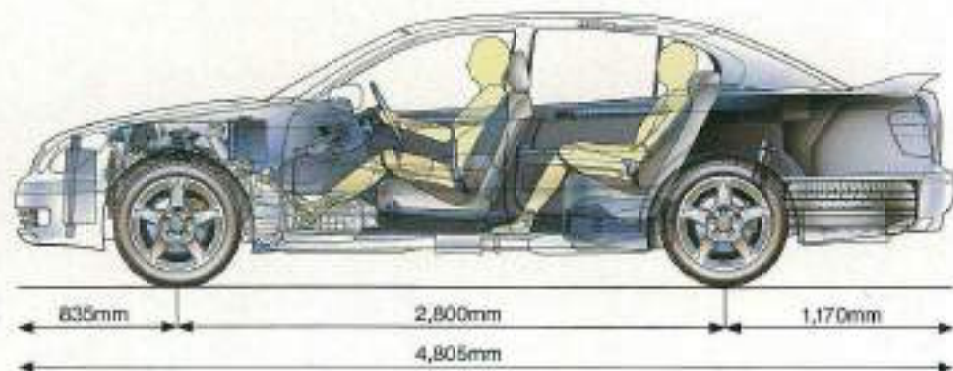
PACKAGING



このクルマに何を置くのか、何を求めるのか。これからの高級スポーツセダンに課せられた「走り」「快適性」「安全性」…。そのすべてを世界最高水準へと昇華させるべくアリスト専用のプラットフォームの構築が求められました。エンジニア、生産部門といった従来の枠を超えたプロジェクトがここからスタートしたのです。

①プロポーション

このアリストのパッケージングを端的に表わすならば「FR車ゆえの高度な運動性能とF2車に見られる高いスペース効率の見事なまでの融合」といえることができます。これからのスポーツセダンのスタイルの規範



として、あくまでも走りに主眼を置きながら、快適性までも高いレベルへと押し上げる。それは外観のプロポーションだけを見て容易に想像がつかます。全長は従来型に比べ、115mmのダウンサイジング。さびに安定感をダイレクトに印象づけるロングホイールベース、ショートオーバーハング。しかも十分なゆとりを感じさせるルーフの高い大きなキャビン。高次元の走りと最上の心地よさを両立するファクターは、そのフォルムから十分すぎるほど伝わってきます。

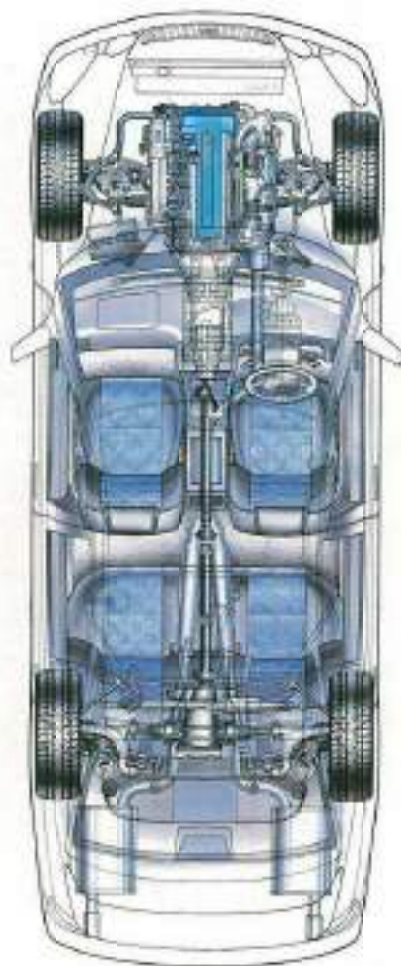
②運動性能という見地から

パッケージングは走りに最も大きな影響を及ぼしま

す。アリストのエンジンのマウントポジションは、従来よりもキャビン側に50mm移動。バッテリーはダッシュパネル前付近に配置。燃料タンクはリヤシート下にレイアウト。すなわち、重量物をできるだけクルマの旋回軸に近づけることで、ヨー慣性モーメントを低減。ハンドリング特性をニュートラルにし、リニアで的確な操縦性の実現がその狙いでした。しかも4輪にかかる荷重をより均一にするために前後の重量バランスの最適化を実施。重量配分は前後で53:47(2JZ-GE)と、ほぼ理想に近い重量バランスを達成しました。またショートオーバーハングは車両取り回し性の向上にも大きく寄与しています。こうした原点に立ちかえった取組みがドラマティックなパッケージングを生み、すべてを圧倒する走りを支えているのです。

③快適という見地から

走りに対してどこまでも欲深なこのアリスト。ロングツーリングやさまざまな条件下での走りにも対応する十分な居住性が求められたことは言うまでもありません。それは数値の上でもはっきりと表われています。従来型に比べヘッドクリアランスは前席で10mm、後席で20mm、室内のゆとりと直結するアクセルペダルからリヤヒップポイントまでは25mmのアップ。斬新なパッケージングの恩恵は大きなゆとりと解放感を生み出しました。また、前述したように燃料タンクをリヤシート下に移動させたことで、ラゲージスペースの大幅アップにも寄与。515L(VDA法)の大容量を獲得しています。さらに荷物の積みおろし性に配慮し、ラゲージ開口部を従来型よりも100mm下げるなど、パッケージングの妙を随所に見ることができます。



「日本車のスタイルはどれも同じように見える。」とこんな言葉を耳にします。そうした中で、アリストのその斬新なスタイリングは、これから高級スポーツセダンの新たな潮流にならうといっても過言ではありません。エキサイティングな存在感が伝わってくるその姿がたち。そこには、けっして一過性では終わらないアリスト独自の美意識が込められています。見る者すべてを惹きつけ、そしてやがて誰もがこのクルマを走らせてみたくなる衝動にかられてしまう。アリストのこの造形からは、そんな強いパワーが発せられています。

④エクステリアデザイン

いまアリストは次代へ向けて日本車のデザインが向かうべきひとつの新たな方向性を示唆します。ひとつの塊として捉えた斬新な3BOXのシルエット。エアロ・エリプス(楕円)シェイプと名付けられたこのフォルムは、ショートオーバーハングを強調することでタイヤの存在感、すなわち動的イメージを強烈にアピールしています。ロングキャブンを印象づけるマッシュンなサイドビュー。ダイナミックで一体感のあるシルエットを形づくるのは「角」や「丸」という従来の面処理を超越したメリハリのあるサーフェイス。ディテールにも際立つデザインワークが随所に見られます。高級車としてのサインとなるフロントグリル、そしてサイドのウィンドウグラフィックスは、アリスト独自のアイデンティティ。独創的なカットラインを描くさらびやかな独立4灯式フロントヘッドランプ。フロントとコーディネートされた独立4灯式リヤコンビランプが象徴的なリヤビュー——そのひとつひとつに込められたオリジナリティに、躍動する次代のカースタイリングを垣間見ることができます。さらに、滑らかな強い輝きを放つコート塗装を施したボディカラー。酸性雨にも強い塗料を採用

④



し、優美なフォルムを一層際立たせています。

⑤空力特性

その個性あふれるスタイリングにあわせて、さらに磨かれた空力特性。ボディのアップパー部ではクォーターピラーをフィン形状化し、横風を受けた時の車両安定性をさらに高めています。またレインガターとルーフモールを一体化。雨水などのサイドウィンドウへの回り込みや風切音の発生を抑えるなど、細部にわたってリファインがなされました。床下まわりの、タイヤ周辺の空気の乱流を抑制するとともに、エンジンアンダーカバーの採用などアンダーフロアの徹底したフラット化を実施。ダウンフォースを増加させ、高速走行時の直進安定性を一段レベルアップさせています。数々の風洞実験やコンピュータによる空力解析を経て、注目のCx値(空気抵抗係数)は0.30、Cy値(ローディングメント係数)は0.046という値を達成しました。

⑥インテリアデザイン

乗る方をやさしくつつみ込むオーバルキャビン。そのインテリアには、LIVELY(勢いのあふ)そしてLUXURY(ラグジュアリー)というふたつの表情が存在します。LIVELY、すなわち真のドライバーズセダンとしての環境。骨太な立体造形と張りのある面で構成するコックピット。エルゴノミクス(人間工学)に裏打ちされたこのスペースが、クルマを操る喜びをさらに増幅させます。そしてLUXURY、高級車に欠くことのできないプレステージ性に満ちた空間。端正なつくり込みや贅沢な質感。オプティロンメーターに見る高質感。さらに効果的に配された木目調パネルやスイッチ、ノブ形状のデザイン統一など細部にわたるこだわり。アリストならではの品位や格調をつぶさに感じていただけることでしょう。



PERFORMANCE



アリストのパワーユニットに関しては、高性能な走り、ラグジュアリーという二つの側面から追求がなされています。前者は世界最高水準のパフォーマンスを生み出す要となること。そして後者は静粛性をはじめとした高級車として第一級のクオリティの確立があげられます。その命題に見事に応えた二つのパワーユニット。そこに秘められた高い資質に、数値や言葉では表わせない未知なる可能性を感じることが出来ます。

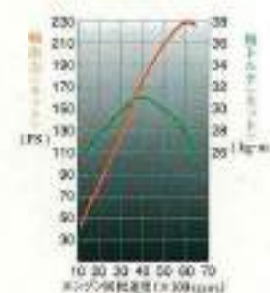
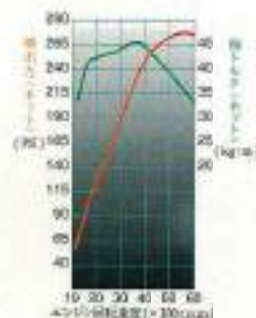
① BEAMS 2JZ-GTE VVT-i

トップレベルの出力とレスポンスを手中にしたトヨタ直6最高峰の3.0Lエンジン、2JZ-GTE。セラミックツールウェイツインターボを搭載しているこのユニットには、VVT-i(連続可変バルブタイミング機構)を採用し、低中速トルクと燃費をレベルアップ。最大トルクは46.0 kg・m/3,600rpm、10・15モード燃費は8.8km/ℓをマークしています。またETCS-i(電子制御スロットル)の採用によるドライブabilityの向上。アルミ製ラジエータに見られる軽量化をはじめ、オイルパンの高剛性化に至るまで、さらに進化したその足跡が、すみずみに記されています。

② BEAMS 2JZ-GE VVT-i

VVT-i、ETCS-i(電子制御スロットル)といったシステムを採用で、一段と熟成された2JZ-GEユニット。さらにインテークマニホールドやエキゾーストマニホールドをはじめとする吸排気系の最適なチューニングやピストンの材質・形状の見直しなど、ファインチューニングは多岐に及んでいます。圧縮比は10.5へと高められ、最大トルクは31.0kg・m/4,000rpm、10・15モード燃費は9.4km/ℓをマーク。パワー、エコノミーそして静粛性を極め、トータルバランスにより磨きがかかりました。

③ VVT-i [Variable Valve Timing-intelligent]



2JZ-GTE、2JZ-GEの両ユニットに搭載された連続可変バルブタイミング機構、VVT-i。これはエンジン回転数やスロットル開度などのデータをもとに、コンピュータが吸気バルブの開閉時期を運転状況に応じて、つねに最適なタイミングで制御する先進のシステムです。スムーズで効率の良い吸気を実現し、頻繁に用いられる低・中速トルクを大幅に向上させるとともに、低燃費化や排気ガス中の窒素酸化物、炭素化合物などの低減にも大きく貢献します。

④ セラミックTWO WAY TWIN TURBO

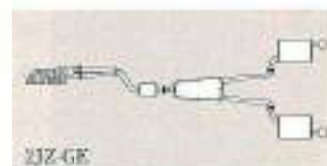
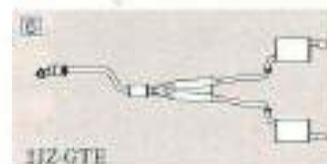
2JZ-GTEには、エンジンの回転域に応じてターボの作動回数をフレキシブルに切替えるツールウェイツインターボを搭載しています。低速域では一方のターボのみで過給し、力強い低速トルクを獲得。高速域では二つのターボによるフル過給により圧倒的なパワーを繰り出し、全域にわたるスーパースポンスとハイパワーを両立しています。ターボに送り込まれる圧縮空気の冷却システムには、大型の空冷式インタークーラーを採用しました。

⑤ ロングデュアルエキゾーストマニホールド(2JZ-GE)

排気効率のレベルアップは、パワー向上の有効なファクターのひとつにあげられます。ステンレス製のエキゾーストマニホールドは、触媒と一体化させロングデュアル化。排気脈動効果を利用して排気効率を高め、低中速トルクの向上を実現しています。

⑥ 低背圧ロングデュアルマフラー

マフラー容量の大幅アップ、大径センターパイプの採用、フロントエキゾースト全体のロングデュアル化(2JZ-GE)などの見直しを実施。さらにメインマフラー内をロングテールパイプマフラー構造とするなど、消音性能の向上と同時に、背圧(排気中にかかる排気ガス圧力)を大幅に低減し、低中速トルクアップに寄与します。



ドライバーの意思はタイムラグのない形で、果たしてどれだけの速に走りに反映されるのか。エンジン・トランスミッションを主体としたパワーtrain系全体の最適化は言うに及ばず、ダイレクトなハンドリングに至るまで、私たちはドライバビリティのレベルアップに意を注いできました。そして今、アリストに搭載された数々のシステムは、ドライバーの意思をクルマがどの程度まで読み取ることができるかを課題として大きな進化を遂げています。人とクルマの関係を飛躍的に高めたテクノロジーの成果をご覧ください。

⑦ECT-iE[電子制御ロックアップ制御システム(インテリジェント)]

滑らかな変速フィーリングと意のままの走りを実現するECT-iE。このオートマチックトランスミッションには最先端の制御理論(H₀制御理論)により、ロックアップクラッチを運転状態に応じて自在に制御するフレックスロックアップシステムが採用されています。低速域からのロックアップ作動とトルクコンバータの伝達効率を高め、燃費の向上を実現。また変速応答性をもレベルアップし、そのクオリティを極めました。

⑧AI-SHIFT[AI:Artificial Intelligence(人工知能)]

さらにこのトランスミッションには、ドライバーの意思と道路状況に最適なシフトパターンを自動的に選択するAI-SHIFTを採用しています。例えばコンピュータが道路の勾配を判断し、登坂路では4速(OD)への不必要なシフトアップを抑え、降坂路ではエンジンブレーキが効く5に3速走行を維持する登降坂変速制御システム。また、コンピュータに入力される走りに関するさまざまなデータからドライバーの好みを判断して、スポーティ指向にはノーマルモードを、燃費指向にはノーマルモードをニューラルネットワーク推定(運転者意思判定)で切り替えていく変速点自動切替制御を採用

図



用。インテリジェントに富んだ次世代のトランスミッションにより、意のままの心地よい走りが堪能できます。

⑨スノーモード制御

スノーモードは、ECTパターンセレクトスイッチによる選択で雪道における発進のアクセルコントロール性を向上させます。

⑩ETCS-i[Electronic Throttle Control System-intelligent]

路面状況や走行状況に応じて、アクセル開度に対するエンジン出力を全運転領域にわたり、最適にコントロール。またVSCと協調したエンジン出力制御を行なうなど、さまざまな状況下で車両安定性の確保に寄与します。さらにパワーtrain系(EFI+ECT)の統合制御を行ない、加速・減速時やA/Tの変速時におけるショックを軽減。そのドライバビリティを高めています。

⑪ステアアシフトマチック(V30, V30 VERTEX EDITION)

応答性をさらに高めたA/Tに加え、シフトレバーをMポジションにすることで、ステアリングから手を離さずにシフト操作が可能なステアアシフトマチックを採用しました。シフトスイッチはステアリングスポークの表と裏にセット(表:SHIFT DOWN、裏:SHIFT UP)。指先でのクイックなシフトによりドライバーの動きを最小限に抑え、ハンドリングに専念できるシステムです。

⑫ゲート式A/Tシフトレバー

シンプルなレバーの動きのみでの確かなシフトチェンジを可能にするゲート式シフトレバーを採用しました。しかもシフトレバーの配置をドライバー側にできるかぎり近づけることで、操作性をさらに高めています。またストロークおよびノブ形状などについても、人間工学的な見地からさまざまな検討を実施し、確実性と使用性の両立を図っています。



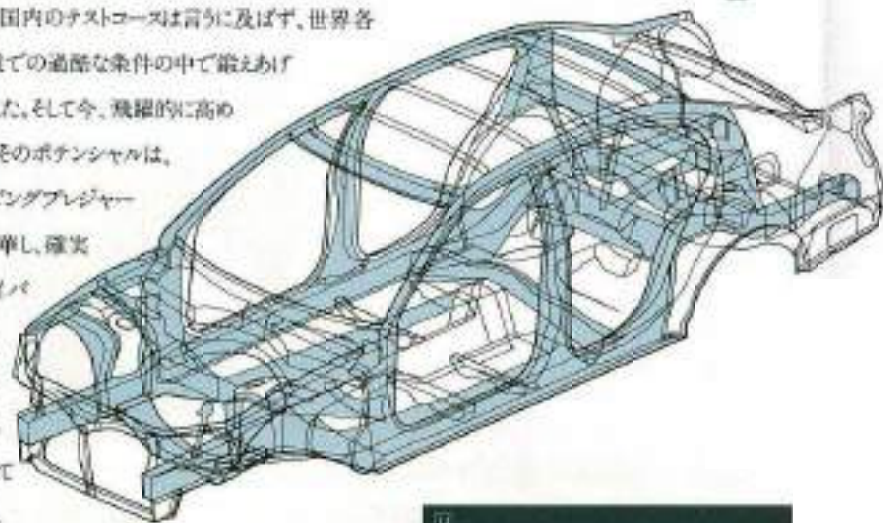
世界トップレベルの走りをめざして、アリストのフットワークは国内のテストコースは言うに及ばず、世界各国の道での過酷な条件の中で鍛えあげられました。そして今、飛躍的に高められたそのポテンシャルは、ドライビングプレジャーへと昇華し、確実にドライバーのもとへ付与されようとしています。

③高剛性ボディ

コンピュータを駆使しての精密なシミュレーション解析、実験車両による、ねじり・曲げ剛性の検証など、さまざまなプロセスを経て、高次元の走りに対応する強靱なボディが築き上げられました。さらにフロント&リヤサスペンションメンバー取付部、ダッシュ前側部、リヤルーフパーティション周辺部といった主要箇所を軽量化に配慮しながら補強部材を配し、骨格全体を一段と強化。俊敏なハンドリングに対するボディの追随性や回頭性の向上、またステアリングインフォメーションのレベルアップを実現しています。

④4輪ダブルウィッシュボーンサスペンション

路面状況や天候などさまざまな条件下で、タイヤのわずかな接地面にどれだけの能力が凝縮できるのか。そのためにアリストが選択したコンポーネンツは、4輪ダブルウィッシュボーン。フロントは基本的に従来モデルを踏襲し、さらなる熟成を図りました。まずサスペンションアームなどの配置を十分に検討し、最適



なジオメトリを導き出しています。このほか、旋回時の安定性に寄与するリバウンドスプリング内蔵ショックアブソーバの採用などさまざまなチューニングを実施。ドライバーの操舵に対する応答性、旋回時や制動時における車両安定性をさらにレベルアップさせています。タイヤは、斬新なパッケージングに呼応し、大幅に刷新。つねに最適な1ー、キャンパー特性を得るために入念なチューニングが行われました。さらに接地性を向上させるためのロールセンター高とロールセンター高変化率の適正化。またウィンドアップ剛性(サスペンションのねじれ剛性)を高め、制動時の安定性をレベルアップするなど、これからアリストが直面するさまざまなシーンで、スタビリティに富んだ走り、どこまでもフラットな乗り心地を披露します。

⑤4輪ディスクブレーキ

大径のローターを配した4輪ディスクブレーキ。応答性に優れたハイドロブースターにより、ダイレクトかつ剛性感にあふれた制動フィーリングを獲得しています。さらにハイドロブースター自体の出力特性も、最適なチューニングにより制動力の優れたコントロール性をも確保しました。

⑥2.5/5.2R17スチールラジアル+17x5.5J17R20ホイール(光沢)

⑦2.5/5.5R16 94Vスチールラジアル+16x7.5J17R20ホイール(光沢)

⑧2.5/5.5R16 94Vスチールラジアル+16x7.5J17R20ホイール

⑨2.5/6.0R16 95Hスチールラジアル+16x7.5J17R20ホイール

タイヤ開発にあたっては操縦安定性や乗り心地、NV性能(主にロードノイズ)など、基本性能のレベルアップを重視。中でもウエット路面での操縦安定性の確保や、転がり抵抗の低減を図るなど燃費向上にも力点を置きました。アルミホイールは軽量でブレーキ冷却効果に優れた5本スポークタイプです。



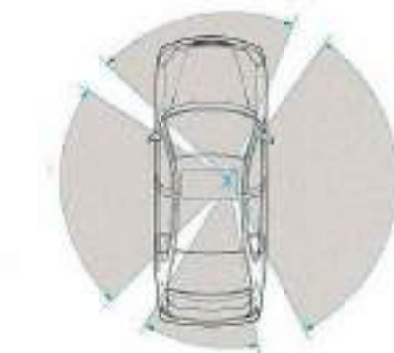


予防安全性能の高さは、走行性能に比例する。その定義は、アリストに備わったさまざまな才能が証明しています。持って生まれた高次元の基本性能とポテンシャル、数々のハイテクデバイスによる卓越の旋回性能と制動能力、比類なきスタビリティ。もちろんドライバー本位の理念に基づいた運転環境も重要なファクターです。現実にもそうした高い資質は、きっとさまざまな状況下で実感していただけるはずです。

① 視界

ガラス面積の大きいアリストのキャビンは、視界確保にも十分に貢献しています。さらにフロントビラーを前方視界の妨げにならないような断面形状とし、シートとヘッドレストのアップやラゲージドア後端が確認できる位置までバックウィンドウ下端を下げることで後方視界を確保するなど、綿密なタフインを実施。極めて良好な視界を得ています。またフロントワイパーの払拭範囲を拡大するなど、最適なドライビング環境をめざしたさまざまな配慮がなされています。

①



② ディスチャージヘッドランプ (S3048除灯)

ロービームには大光量ディスチャージランプを採用しています。このランプは、従来のハロゲンヘッドランプに比べて、約70%の消費電力で、より太陽光に近い色と約2倍もの明るさを得得。照射範囲もさらにワイドに、夜間走行時の視認性をレベルアップさせます。また乗車人数や加減速時などの姿勢変化に関わらず、ヘッドランプの光軸を一定に保つオートレベルング機能を搭載。夜間走行の安心感を高めるとともに、対向車や前走車への眩しさを軽減します。

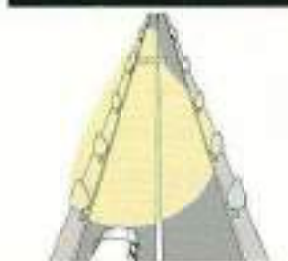
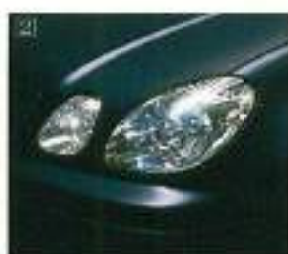
③ ヒーター付ドアミラー

電動格納式リモコンカラードアミラーには、急速昇温型のヒーターを内蔵。鏡面についた雨滴や露などをスピーディに除去します。また鏡面サイズを大型化し、よりワイドな後方視認性を得ています。

④ リヤフォグランプ

昼夜を問わず、降雪や濃霧などの悪天候下で後視認性を確保します。

*装飾の詳しい設定は、78-79ページの主要装備一覧表をご覧ください。



⑤スタビリティ

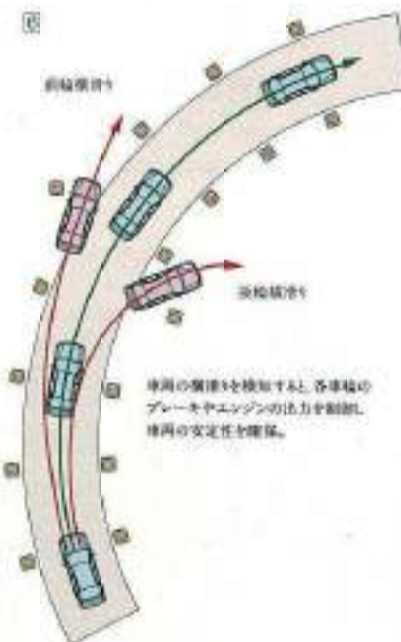
天候や路面状態を問わず、さまざまな状況下でつねに傑出した車両安定性を保つこと、それが予防安全に欠かせないファクターとなることは言うまでもありません。緻密なチューニングがなされた4輪ダブルウィッシュボーンサスペンション、さらにレベルアップされた高剛性ボディや空力性能といったファクターもスタビリティの確保に大きく関与してきます。またVSC(ビークル・スタビリティ・コントロール)やARS(アクティブ・リヤ・ステア)などにみられる先進の電子制御システムによる的確なアシスト。それぞれがそれぞれの役割を確実に果たし、また互いに有機的に連動し合うことで、アリストの高度なスタビリティは確立しています。

⑥VSC[Vehicle Stability Control]

全車に標準装備されたVSCは、例えばコーナリング中、強いオーバーステアやアンダーステアによって車両が横滑りしそうな状態になると、車両の各部に設置されたセンサーからの信号をもとに、その状態を検知することで、各輪のブレーキおよびエンジン出力を自動的にコントロールし、車両安定性を確保するシステムです。このVSCは言うなれば、車両旋回時における限界ラインのガード的役割として、その能力を発揮します。

⑦ARS[Active Rear Steer] (700, V300, VERTEX EDITION)

ARSは、センサーからの信号により旋回状態を感知し、ドライバーの意とせぬ車両挙動を抑えるために最先端の制御理論(H[∞]-μシミュレーション)に基づき、後輪を自動的に操舵するシステムです。このシステムの大きな特徴は、さまざまな環境下で、通常走行領域からトラビッキングを的確にアシストすることにあります。例えば、横風により車両挙動が乱れるような場合や、不意の



路面状況の変化などにより車両の操舵応答が不安定になりそうな場合に、センサー情報をもとに演算された最適な後輪操舵角量を操舵することで車両偏向を的確に抑制します。さらに、後輪操舵機構には電動ブラシレスモーターを採用。小型軽量化を図るとともに、その高応答性によりシステムの制御性能をレベルアップさせています。

⑧TRC[Traction Control]

TRC(トラクション・コントロール)は、濡りやすい路面などにおける発進・加速の際に、各輪に設けられた車輪速センサーによって、駆動輪の空転を検知。コンピュータによりエンジン出力や後輪のブレーキを制御して、路面状況に応じた適切な駆動力を確保するものです。これにより駆動力を効率的に路面に伝え、安定した発進・加速を実現するとともに、直進性や旋回安定性などにも優れた性能を発揮します。アリストでは、このTRCを全車に標準装備しています。

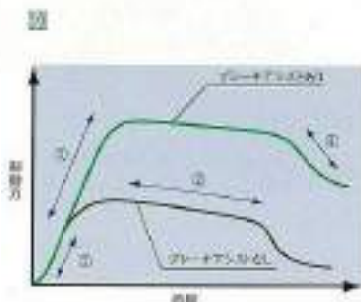
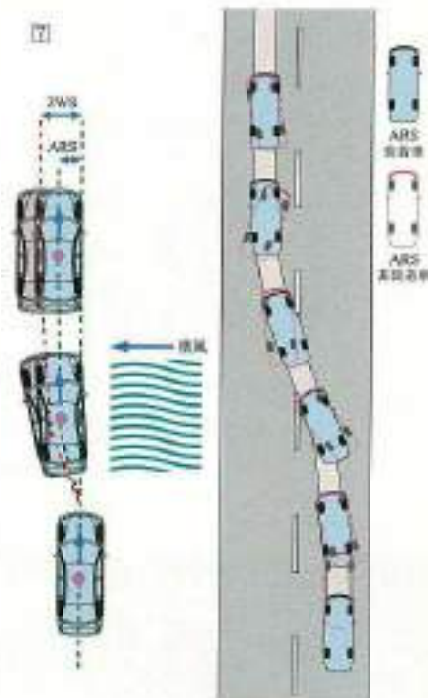
⑨ABS[Antilock Brake System]

ABS(アンチロック・ブレーキ・システム)は、急制動時や濡りやすい路面でのブレーキング時に、コンピュータにより各輪のブレーキ油圧を制御。タイヤのロックを防ぎ、車両安定性と操舵性を確保することで、万が一の際の緊急回避に貢献します。

⑩ブレーキアシスト

全車に採用された「ブレーキアシスト」は、緊急時にブレーキを踏むと、その踏み込み速度と踏み込み量から、緊急ブレーキであることをシステムが検知し、強い制動力を発生するものです。いざという時の危険回避の大切なポイントであるブレーキをできる限りしっかり踏むことをアシストしてくれます。

*アシストが必要ときはブレーキペダルを踏み続けてください。



- ①パニック状態に陥ったドライバーは、緊急制動時に、ブレーキ踏み速度は速いものの強く踏まず、十分な制動力を発生させないことがあります。
- ②またこうしたドライバーは、急制動の際、制動力が低下する可能性があります。
- ③ブレーキアシストは、ブレーキが急激に踏み込まれた場合、ドライバーの緊急制動の意を察知し、より強く踏み込みが必要な場合に制動力を高めます。
- ④ブレーキアシストは、ドライバーが意識してブレーキをゆるめた時は、制動力のアシストを解除し、通常状態を回復しています。

「乗員保護」を目的としてセーフティテクノロジーはどれほどのことが可能なか。私たちはこのアリストにおいて揺るぎない衝突安全性能の確立をめざしました。もちろんこのテーマに対する取組みは、これからも続けられてゆきます。安全に万全はないのですから。

III 衝突安全ボディ“GOA”^{*1}

不慮の衝突事故を想定した場合、乗員保護の見地からは当然のごとく客室空間の確保が最優先されます。衝撃吸収ボディ&高強度キャビン“GOA”。これは、衝突時の衝撃荷重をできるかぎり吸収しつつ、衝撃荷重をボディ骨格全体に効果的



に分散させ、高強度に鍛えられたキャビンの変形を最小限に抑えて、客室空間を確保するものです。その実現のために補強部材や衝撃吸収材の形状ならびに材質の最適化など細部から徹底追求。FEM(有限要素法)による衝突シミュレーション解析や、数々の実車衝突実験から得たデータをフィードバックして築き上げた先進のボディ構造です。さまざまな衝突形態による国内・欧州の安全基準をクリア、世界でもクラストップレベルの乗員保護性能を有しています。

*1: GOA=Global Outstanding Assessment(乗員トップレベルの安全性評価)の略称。*2: 同級車最良クラスでの比較。*3: ナイロゲンガスは燃焼時の水素発生を抑制します。

IV 頭部の衝撃を緩和する構造

衝突の形態によっては、乗員が二次的に客室と衝突

する場合も考えられます。ビラーガーニッシュやルーフ内部には乗員の頭部などを保護するために、衝撃を緩和するエネルギー吸収材を内蔵。米国の頭部衝撃緩和基準(1989年9月から米国にて順次適用開始)をクリアした衝撃吸収性を備えています。

IV-1 AIRBAGS

アリストはデュアルSRSエアバッグ、SRSサイドエアバッグを全車に標準装備しています。SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置ですので、必ずシートベルトをご着用ください。デュアルSRSエアバッグは万一の事故の際、前方からの強い衝撃に対して作動し、シートベルトの動きに合わせて、前座乗員の頭や胸の重大な傷害を軽減します。またSRSサイドエアバッグは、車両側方からの衝突によって強い衝撃を受けた場合に作動し、シートベルトの動きに合わせて、前座乗員の胸部にかかる衝撃を緩和するものです。SRSサイドエアバッグはシートバック内蔵タイプのため、乗員のシートスライド位置に関係なく傷害軽減の効果が得られます。また側面衝突に対応したボディ構造、衝突エネルギー吸収ドア構造などの相乗効果により、高い乗員保護性能を実現しています。なお、SRSエアバッグは衝突時の衝撃が弱い場合は作動しません。

※SRS(乗員保護補助装置)はSupplemental Restraint System(※サードパーティによる修理に該当する場合は、修理の妨げとなる場合があります。修理には必ず専門の技術者による点検が必要です。また修理の際は必ず点検が必要です。)

IV-2 プリテンショナー&フォースリミッター機構付フロントシートベルト
前席のシートベルトには、前方からの強い衝撃を感じるとシートベルトを巻き取り、拘束効果を高めるプリテンショナー機構、さらにシートベルトによる乗員の胸部にかかる荷重を緩和するフォースリミッター機構を設定。より高い安全への信頼性確保に努めました。*プリテンショナー機構は衝突時の衝撃が強い場合は作動しません。



※フロント側面衝突試験(64km/h)。写真は衝突直後の様子です。



※前座衝突位置(64km/h)。写真は衝突直後の様子です。



※写真は衝突直後の様子です。エアバッグは衝突時に展開し、乗員の頭や胸を保護します。なお、SRSサイドエアバッグは、衝突の衝撃時に衝突位置から展開します。



※プリテンショナー機構



※フォースリミッター機構



Photo: V36. 内装はレザー・ウッド・GPSナビゲーションシステム（HMI）とマルチディスプレイ（7インチ）を備えた7速オートマチックトランスミッション（AT）と4速マニュアルトランスミッション（MT）はすべて4速オートマチック。
■写真の仕様は販売店でのオプションを点検したものです。実際の仕様が異なる場合があります。■写真はイメージです。



1100cc/1200cc、両車色はサニーホワイト、ABS付、エアバッグ付、EV（エレクトロニック・バルブ・システム）付、エアバッグ付、アルミホイール付、BMW（ドイツ）はモーター・グループ、
■写真は実際の車と異なる場合があります。ご了承ください。

ドライバーにとってインテリアの存在、つまりドライビング環境の在り方は、高次元の走りを指向するうえで大きなウェイトを占めています。長時間のしかも過熱な条件の中でのドライビングなど、さまざまな状況を想定して、私たちがこのインテリアに求めたものは、走りを楽しめるために必要な真の快適性の模索。それも世界に誇れる第一級の心地よさでした。

①シート構造

最良のホールド性と着座感を得るために、人間工学的な見地などから材質や構造、剛性の見直しを図りました。シートサイズは大型化し、クッションの前縁部に屈折を入れ、ひざ裏への圧迫感を低減。また常時、着座姿勢が保てるように、座骨下付近のクッションスプリングを屈曲させるなど、さまざまな項目について綿密な検討を実施しています。

②シートマテリアル

目には見えないシート内部の素材選びにも十分にこだわっています。シート表面のソフト化を図るために、本革には繊維パッド、ファブリックにはソフトスラブパッド(③)を採用。フィット感の向上を果たしています。またファブリックシートには静電気帯電防止加工を施し、さらに室内の樹脂とタバコにおいを経減するデオドラント機能も備えました。

④ファブリックシート

玉縁のアクセントが印象的。スエードを思わせる独特の滑らかな風合いが、新しい質感を感じさせます。

⑤本革シート(全車シートヒーターとセットでメーカーオプション)

厳選した本革を丹念にふなめし、仕立て上げました。ソフトな肌ざわりとゆたかな風合いをご堪能ください。

⑥シートヒーター(全車に本革シートとセットでメーカーオプション)

昇温性に優れたシートヒーターを装備しています。



⑦エアコンディショニング

運転席側、助手席側でそれぞれ独自の温度設定が可能なオートエアコン。これは風の流れる通路を左右に分離し、左右それぞれの風の吹き出し温度を制御。さらにセンサーによるキャビン左右の日射量情報をもとに、きめ細かな温度コントロールを行います。



Photo: S300, 内装色はアイボリー。



Photo: V300 "VERTEX EDITION", 内装色はブラック。本革シートとシートヒーターはセットでメーカーオプション。

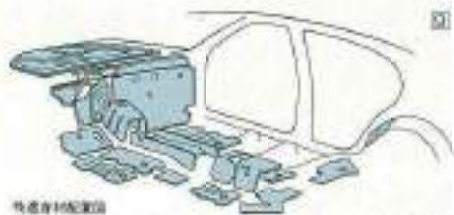


図 マルチアジャスタブルパワーシート

運転席8ウェイ、助手席4ウェイの各種アジャスト機構を備えたパワーシート。運転席に装備されたランパーサポートおよびシート上下の調整範囲はさらに拡大され、最適なポジションで快適なロングツーリングをお楽しみいただけます。ステアリングには、チルト(上下調整) & テレスコピック(前後調整)機構と、乗降性を高めるためのオートアウェイ(上昇) & オートリターン(記憶位置への復帰)機構を装備したマイコンプリセットステアリングもご用意しました。

図 静粛性

静粛性への取組みは広きさまざまな分野に及んでいます。エンジン本体や足回りなど振動騒音の源となる部分にまでさかのぼっての対策はもちろん、フロン



※適宜配置箇所

トフロア面の見直しや心地よいエンジンサウンドの追求までもがその対象でした。またアスファルトシートやダッシュインナサイレンサー、ノイズコントロールシール、ボディの骨格断面内へ配した発散材など、遮音材を効果的に配置。振動騒音の室内への進入を未然に防ぐための工夫も、さまざまな角度から行なわれています。さらにレインガターとルーフモールの一体化を図るなど、風切り音の低減もあわせて実施。ハイレベルの静粛性を実現しています。

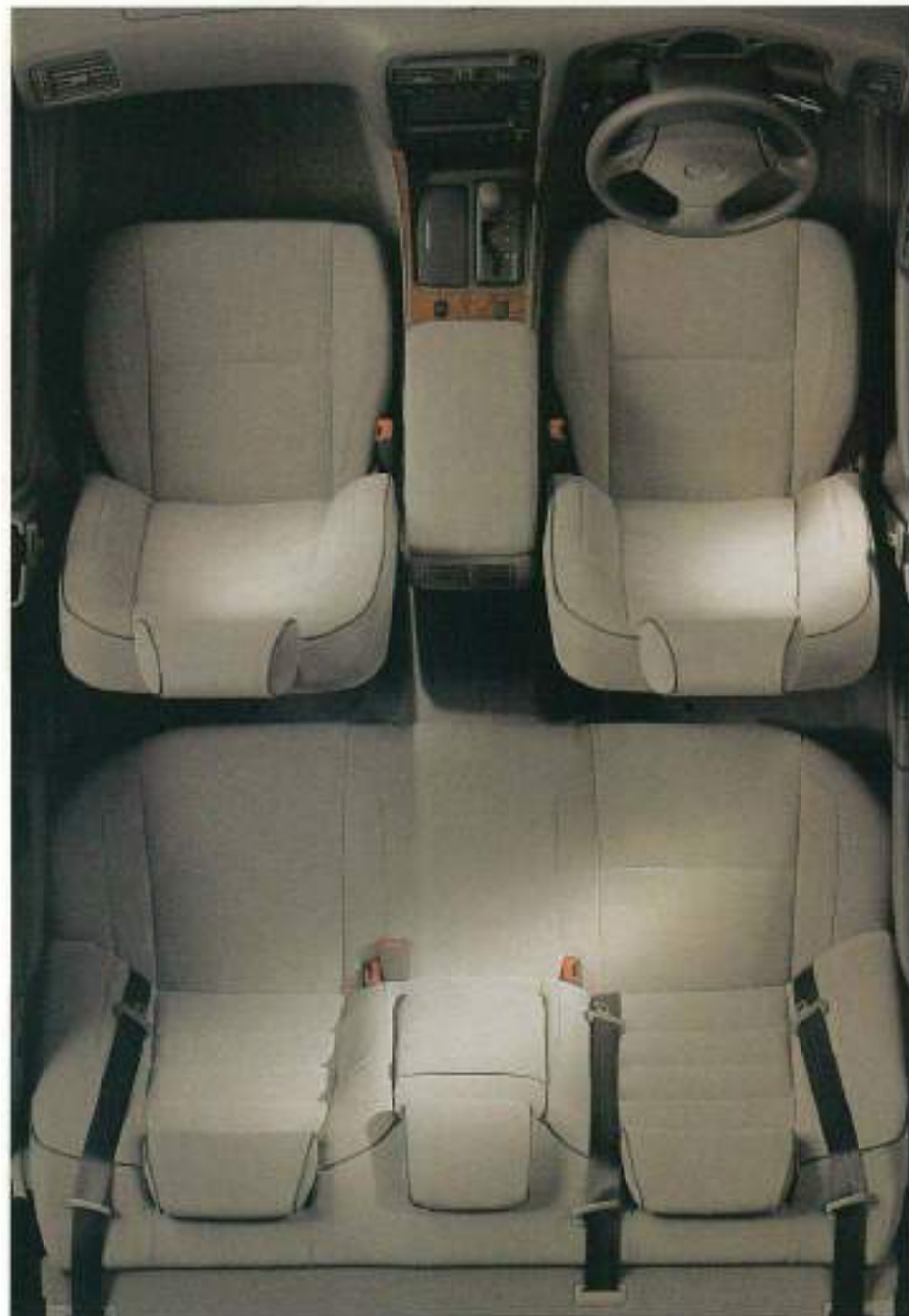
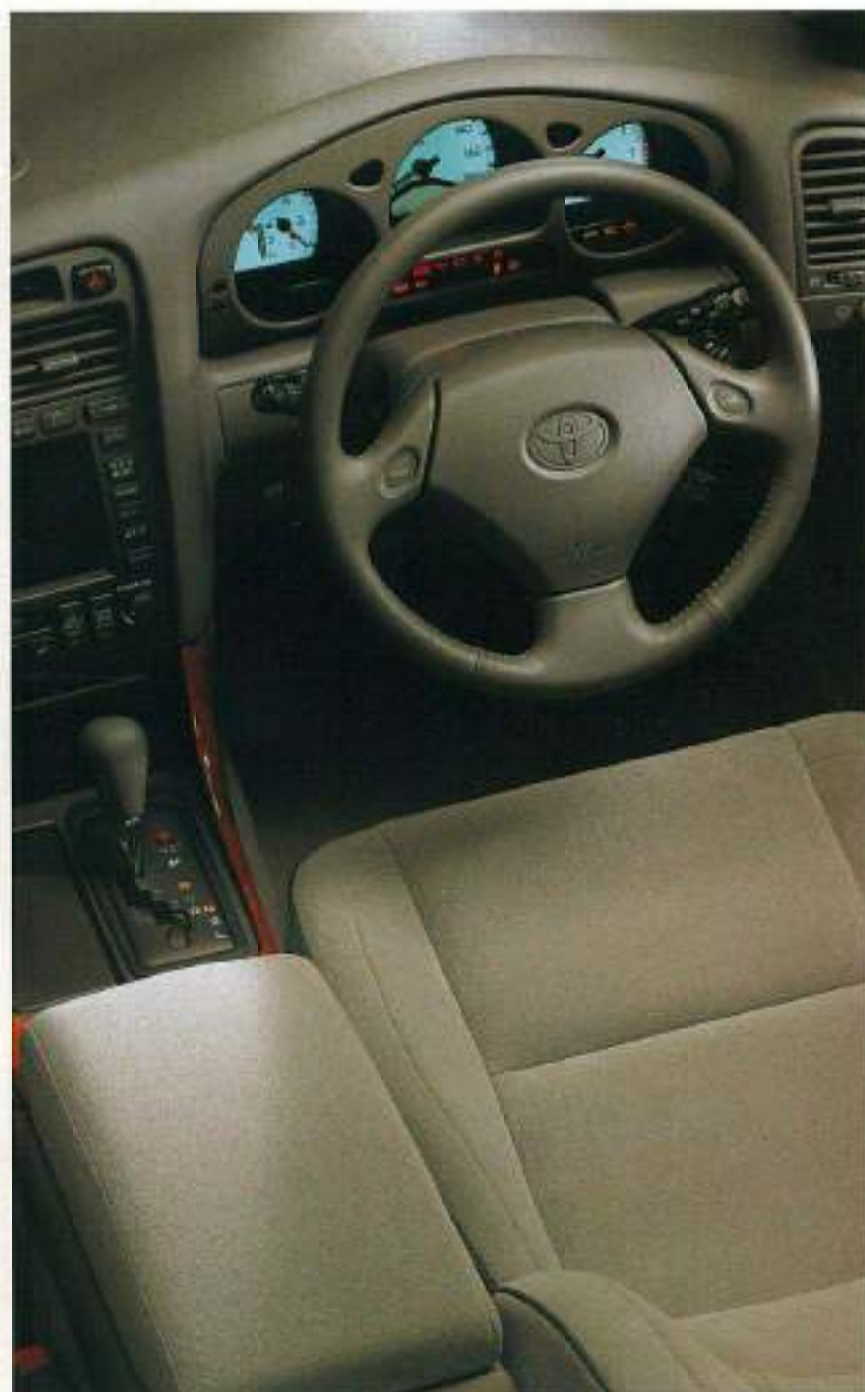


Photo: V300。内装色はチャコール。GPS/ナビゲーションシステム(EV(エレクトリックベリカルナビゲーション)システム)はオプション。■写真は説明のためにリアの一番後ろのシートに載せています。



■可変は機能表示のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。

Ⅱ オブティロンメーター

新車でスポーティなホワイトフェイス。視線移動を最小限に抑えるポジションに配された直立3眼式メーター。文字盤面を発光させ、文字や指針、目盛りをシルエットで表示するオブティロンメーターです。直発光させることで直射日光下での視認性や判読性を向上させており、また周囲の明るさに応じてメーター照度を最適にコントロールする自動調光システムも採用しました。もちろん、自在な調光が可能なレオスタット(夜間のみ)も設定しています。

Ⅲ クルーズコントロール (S500を除く)

高速道路などを一定速度で走行したい場合には、クルーズコントロールを希望の速度にセット(40km/h～100km/h)することで、スロットルバルブ開度を自動制御。坂路などにさしかかっても一定速度で、アクセルペダルを踏まずに快適なクルージングが行なえます。なおクルーズコントロールはブレーキを踏むことでも解除されます。

Ⅳ マルチファンクションワイヤレスドアロックリモートコントロール

ドアロックの施錠・解錠はもちろん、トランクオープン、パワーウィンドウや電動ムーンルーフの開閉など多彩な機能を盛り込んだ、キー一体型です。



次世代を見据えたインテリジェンスも、心打つ盛りだったサウンドも、すべては、この上ない走りのために存在します。ここにはアリストのドライビングテイストにふさわしいシステムと機能だけを厳選しました。

①GPSボイスナビゲーション付EMV[エレクトロマルチビジョン]

(※車にアリスト・プレミアムサウンドシステム(EMV)をセットでメーカーオプション)ナビゲーション、オーディオ&ビジュアル、エアコンナビゲーションといったコントロール機能をひとつに集約したEMV。その作動状況や情報はワイドビジョンTV放送にも対応する7インチワイド液晶ディスプレイに鮮明に表示されます。GPSボイスナビゲーションは、GPS(Global Positioning System)衛星から発信される信号と自立航法により、車両の現在位置を把握、目的地周辺までの推奨ルートや交差点での道路などのナビゲーション情報を音声と画面できめ細かくドライバーに伝えます。縮尺の異なる2つの地図の同時表示などが行なえる2分割画面表示、スクロール機能や交差点拡大表示はもちろん、より高精度な自車位置の把握を可能にしたD-GPS(Differential-Global Positioning System)にも対応するなど、システムは一段と進化。高速道路のサービスエリア情報や周辺施設情報の検索・表示も可能です。さらにトヨタ独自の情報センターから電子メールなど、さまざまな最新情報がデジタル電話回線の利用によりオンラインで受けられるモノ(MONET: Mobile Network, 販売店設置オプション)も活用することができます。

②全ルート表示 ③2分割画面表示 ④地図拡大表示

⑤目的地設定メニュー表示 ⑥メニュー表示

⑦FM表示 ⑧FM文字多重放送表示

⑨FM文字多重放送対応マルチディスプレイ(5304除く)

デジタル式のヒーターコントロールパネルは、エコ



*ナビ機能は安全のため、走行中はフル画面表示が停止し、音声のみとなります。FM文字多重放送も安全のため、走行中は表示されません。*GPSボイスナビゲーションは安全のため走行中は一部操作できない機能があります。

ンディショニング操作表示に加え、「FM文字多重放送」「クルーズインフォメーション」「車両ウォーニング」が表示できるマルチディスプレイとなっています。FM文字多重放送モードでは天気予報、交通情報など知りたい情報をタイムリーに表示。クルーズインフォメーションモードでは、燃費や走行距離、平均車速などを表示。車両ウォーニングモードでは半ドア、ブレーキ液レベルなど数々のウォーニングを表示します。

⑩アリスト・プレミアムサウンドシステム(5300を除く)

徹底した音響解析に基づいて、8個のスピーカーを最適な位置にレイアウト、室内を臨場感あふれる素晴らしいリスニングルームに仕立て上げました。ハードシステムにおいては、音質のさらなるレベルアップを追い求め、国内初のデジタルリアンプを採用しています。走行中、ロードノイズや風切音などによりマスキングされる再生音を騒音量に応じ、音量と周波数特性をリアルタイムにオートコントロール。停車時から走行時までボリューム操作することなく一定の音量感、周波数バランスでお楽しみいただけるASL(オートマチック・サウンド・レベライザー)。リスナーのお好みに応じた音質モード(ROCK, MOOD, TALK)がチョイスできるACS(アコースティック・フーバー)。リスナーの指定するポジション(全席、ドライバー席、前席)へ最適な状態に補正した良質のサウンドをお届けするPOS(ポジション・セクター)といった数々の機能を搭載。カーオーディオの最先端をゆくシステムです。

⑪JBLスピーカー&パワーアンプ

プレミアムサウンドシステム用のスピーカー、パワーアンプのサプライヤーとして、あのJBLを採用。JBLのサウンドエンジニアと共同で、音質の徹底チューニングを実施し、オーディオマニアに定評の良質なサウンドをこの車室内で実現しました。



*FM文字多重放送は安全のため走行中は表示されません。





V300



Photo: V300, ボディカラーはブルー・マイカ(M6), 内装色はチャコール。
GPSナビゲーション(E6V)(エレクトロマルナビジョン)とアリスト・プレミアムサウンドシステム(E6V)(11種)はセットでメーカーオプション。

V300 VERTEX EDITION



Photo: V300 "VERTEX EDITION". ボディカラーはブラックQZ02。内装色はブラック。
本革シート・シートヒーターはセレクトメーカーオプション。

S300



Photo: S300, ボディカラーはダークグリーンマイカ(CQ77)。内装色はアイボリー。
GPSナビゲーション付ENV (エレクトロニクスナビゲーション) / アダプト・プレミアムサウンドシステム(BMV社)はセットでメーカーオプション。

S300 VERTEX EDITION



Photo:S300 "VERTEX EDITION". ボディカラーはレッドファイア3IN1。内装色はブラック。
チャイルドロック電動ルーメンカーフはメーカーオプション。

トヨタアリスト主要装備一覧表

●標準装備 ▲メーカーオプション(注文時に申し付け可) □販売店装着オプション ◆VERTEX EDITION		VERTEX EDITION	V300	VERTEX EDITION	S300
タイヤとホイール	215/60R16 15Hスチールラジアル+16H 1.1Jアルミホイール				●
	225/55R16 94Vスチールラジアル+16H 1.1Jアルミホイール		●		
	225/55R16 94Vスチールラジアル+16H 1.1Jアルミホイール(光沢)			◆	
	225/55R16 94Vスチールラジアル+17H 1.1Jアルミホイール(光沢)	◆			
スペアタイヤ	緊急用タイヤ			●	●
	標準タイヤとアルミホイール	●	●	▲	▲
足廻り	4輪ダブルウィッシュボーンサスペンション	●	●	●	●
	ABS(アンチロック・ブレーキ・システム)	●	●	●	●
	TFC(トーション・コントロール)	●	●	●	●
	VSC(ビークル・スタビリティ・コントロール)	●	●	●	●
	ABS(ブレーキ・アシスト)	●	●	●	●
	4輪ディスクブレーキ	●	●	●	●
	スタビライザー(フロント・リヤ)	●	●	●	●
	AL-SHIFT	●	●	●	●
	専用カラーフロントグリル	◆		◆	
外装	無電圧電着テンテッドサイドシルドガラス(グリーン)	●		●	●
	UVカットガラス(リアガラス・リヤガラス)	●	●	●	●
	チルト&スライド電動ミラー(両側電動上下調整付)	▲	▲	▲	▲
	LEDハイマウントストップランプ付リヤスポイラー ※1	◆		◆	
	ハイマウントストップランプ				●
視界	ディスプレイヘッドランプ(ロービーム) ※2	●	●	◆	
	ヘッドランプオートレベリング機能	●	●	◆	
	フロントフォグランプ	● イエロー	● イエロー	◆ イエロー	● ホワイト
	リヤフォグランプ ※3	▲		▲	▲
	特種調整式フロント側面ワイパー(フルコンシールド)	●	●	●	●
	タイマー付リヤウインドウデフォグ	●	●	●	●
	電動格納式モーションカードドアミラー(ヒーター付)	●	●	●	●
	ハイマウントストップランプ		●		●
	リヤスポイラー 外装 ※1	◆		◆	
	LEDインナーミラー	●	●	●	●
計器・操作性	コンカイト(ランプオートカット機能付)	●	●	●	●
	オートライトセンサー	●	●	●	●
	GPSナビゲーション付EMV(エレクトロニクスナビゲーション) ※4	▲	▲	▲	▲
	FM文字多重放送対応マルチディスプレイ ※5	●	●	◆	
	電子制御式車速感知(流量制御式)パワーステアリング	●	●	●	●
	マイコンリセットシステム	●	●	●	●
	クルーズコントロール	●	●	◆	
	全車ワンタッチ式パワーウィンドウ(後方両側上下調整付)	●	●	●	●
	ドアキー連動・車道逸脱オート電気式ドアロック(キー開け込み防止装置・衝撃感知ドアロック解除システム付)	●	●	●	●
	本車専用3本スポークステアリングホイール	◆ リンズ付	●	◆ リンズ付	●
その他	ゲート式入/出シフトレバー	◆ レバー&ワイ	● 本車専用	◆ レバー&ワイ	● 本車専用
	ステアリングマニッパ	●	●	●	●
	マルチファンクションワイヤレスドアロックリモートコントロール	●	●	●	●

		VERTEX EDITION	V300	VERTEX EDITION	S300
シート	シート	●	●	●	●
	シート表皮	◆		◆	
	カーゴネット(リアゲート)	●	●	●	●
	リアゲートロック(リモート)	●	●	●	●
室内装備	マルチアジャスタブル(運転席8ウェイ)	●	●	●	●
	パワーシート(助手席4ウェイ)	●	●	●	●
	電動ランパーサポート(運転席)	●	●	●	●
	シートヒーター(運転席・助手席) ※6	▲	▲	▲	▲
	前後上下調整式フロントヘッドレスト	●	●	●	●
	前後上下調整式リヤヘッドレスト(中央席は上下調整式)	●	●	●	●
	前後18分割式シートベルト(電動リクライニング機能付)	●	●	●	●
	前後18分割式シートベルト(電動リクライニング機能付)	●	●	●	●
	リヤセンターアームレスト(カップホルダー付)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
オーディオ	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	◆	◆	◆	◆
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
空調	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
その他	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●
	※AEB(前方衝突回避支援システム)※S300(前方衝突回避支援システム)	●	●	●	●

●(メーカーオプション)はご注文時に申し付け可。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんので、ご了承下さい。
 ※1 LEDハイマウントストップランプ付リヤスポイラーは標準装備となります。その場合、ハイマウントストップランプは室内設置となります。
 ※2 ハイビームはハロゲンとなります。※3 本車は標準でセットでメーカーオプションとなります。またスノーバーション(雪国仕様)を装着した場合はメーカーオプションとなります。※4 GPSナビゲーション付EMV(エレクトロニクスナビゲーション)とアリスト・プレミアムサウンドシステム(8スピーカー)はセットでメーカーオプションとなります。※5 GPSナビゲーション付EMV(エレクトロニクスナビゲーション)をメーカーオプション選択した場合、装着されません。なお、FM文字多重放送およびエフエムの作動状況は、画面に表示されます。※6 本車はシートヒーターはセットでメーカーオプションとなります。なお本車シートを装着した場合、リアシートおよびフロントコンソールボックスの付いた本車となります。※7 スノーバーション(雪国仕様)では、積雪対策として(北海道を除く)の使用を考慮して、ワイパー機構の向上を図っております。なお、北海道地区では、スノーバーション(雪国仕様)の内容を含む寒冷地仕様を本車に標準装備いたします。※8 本車のご利用には、あらかじめGPSナビゲーション付EMV(エレクトロニクスナビゲーション)をメーカーオプション装着した後、さらに本車専用ハンドフリーセット(販売店装着オプション)、自動車電話もしくは携帯電話(900MHz・デジタル)、緊急センターへの入会(有料)が必要となります。このシステムは、自動車電話・携帯電話の受発信専用エリア内であれば全国どこでも使用可能です。
 ◆VERTEX EDITIONはセットメーカーオプション名です。

トヨタアリスト主要諸元一覧表

			VERTEX EDITION	V300	VERTEX EDITION	S300
車両型式・ 重量・性能	車両型式		E-JZS161- BEPVZ(V)	E-JZS161- BEPVZ	E-JZS160- BEPQF(V)	E-JZS160- BEPQF
	車両重量*	kg	1,650	1,680	1,610	1,600
	車両総重量*	kg	1,955	1,955	1,885	1,875
	最小回転半径	m	5.5			
	燃料消費率	60km/h定速走行(運輸省排出値) km/l	16.7		16.7	
	10・15モード走行(運輸省排出値)		8.8		9.4	
エンジン	型式		2347cc直列4気筒DOHC 11Z-FE/3000cc直列4気筒V6 1Z-FE/3000cc直列4気筒V6 1Z-FE		2347cc直列4気筒DOHC 11Z-FE/3000cc直列4気筒V6 1Z-FE	
	種類		水冷直列4気筒DOHC			
	燃料供給装置		無鉛プレミアムガソリン			
	総排気量	ℓ	2,997			
	内径×行程	mm	86.0×86.0			
	圧縮比		9.5		10.5	
	最高出力(ネット)	PS/r.p.m.	280/5,600		330/6,000	
	最大トルク(ネット)	kg-m/r.p.m.	46.0/3,600		31.0/4,000	
	燃料供給装置		EFI(電子制御式燃料噴射装置)			
	燃料タンク容量	ℓ	75			
寸法・定員	全長	mm	4,805			
	全幅	mm	1,800			
	全高	mm	1,435			
	ホイールベース	mm	2,800			
	トレッド	前	mm	1,535		
		後	mm	1,515		
	最低地上高	mm	150			
	室内	長	mm	1,975		
		幅	mm	1,350		
		高*2	mm	1,180		
乗車定員	名	5				
ステアリング・ サスペンション・ ブレーキ・ 駆動方式	ステアリング		ラック&ピニオン式			
	サスペンション	前	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング			
		後	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング			
	ブレーキ	前	ベンチレーテッドディスク			
		後	ディスク			
駆動方式		後輪駆動方式				
変速比・ 減速比	第1速		3.804			
	第2速		1.531			
	第3速		1.000			
	第4速		0.705			
	後退		2.293			
	減速比		3.769		4.083	

*1 ネット&スライド電動ミラーを装着した場合は10kg、GPSナビナビゲーション付EV(エレクトロニックナビゲーション)を装着した場合は10kgそれぞれ増加します。*2 ネット&スライド電動ミラーを装着した場合は1,400mmとなります。●モード別走行時における燃料消費率の表示は、第1・10モード、第2・10・15モードに切り替わります。「10・15モード」は都市内高速走行等が主体と想定され、同じ車速で走行した場合、「10モード」より平均約10%程度高い値(自工全費)となります。●これらの燃料消費率は定められた試験条件での値です。実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なると想定されます。●エンジン(出力表示)はネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン本体で測定したものであり、「ネット」はエンジン(出力表示)に搭載した状態(ネット値)で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「グロス」は「グロス」より約15%程度低い値(自工全費)となります。●燃料消費率・CO2排出量は、エンジン(出力表示)で測定したものです。●「ARISTO」"TRC""VSC""EFI""GOA""ECT""JBL""は登録商標です。●道路運送車両法による自動車型式指定申請書記載の製造年番号：トヨタ自動車株式会社

内外配色一覧表

●標準設定 ▲オプション設定 (2347cc直列4気筒)	グレード	起点	V300/VERTEX EDITION/ S300/VERTEX EDITION				V300/S300			
			ファブリック				ファブリック			
			ブラック				ブラック			
ボディカラー	ロード	ボディカラー	ボディカラー	ボディカラー	ボディカラー	ボディカラー	ボディカラー	ボディカラー	ボディカラー	ボディカラー
ホワイトパールマイカ	051	●					●			
シルバーメタリック	189	●					●			
ブラック	252	●					●			
レッドマイカ	254		●				●			
ダークグリーンマイカ	067			●			●			
ダークブルーマイカ	814				●		●			
ブルーマイカ	805				●		●			



ホワイトパールマイカ(051)



シルバーメタリック(189)



ブラック(252)



レッドマイカ(254)



ダークグリーンマイカ(067)



ダークブルーマイカ(814)



ブルーマイカ(805)



ファブリックシート アイボリー



ファブリックシート チャコール

カーゴ(カーゴ)ファブリックシート
ダークグリーン/ブラックカーゴ(カーゴ)ファブリックシート
レッド/ブラックカーゴ(カーゴ)ファブリックシート
ダークグリーン/ブラックカーゴ(カーゴ)ファブリックシート
ブルー/ブラック

本革シート アイボリー



本革シート チャコール



本革シート ブラック



①スポーティセレクション
(サンルーフ・バイザー、ホイールアーチモール、ストライプテープ)

②電動パールシェード

③ウッド調パネル

④ウッドシフトレバーノブ

⑤リヤコンビゲアーニッシュ

⑥フェンダーランプ(電動リモコン付)

⑦CDチェンジャー-6

⑧MDチェンジャー-6

⑨モノ対応ハンドフリーセット(音声認識タイプ)

⑩VICSシステム

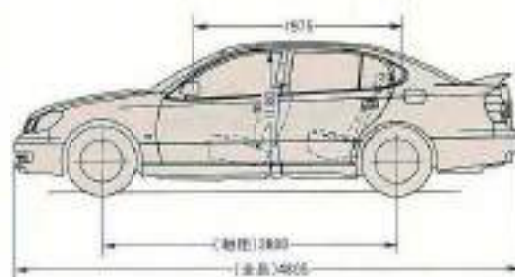
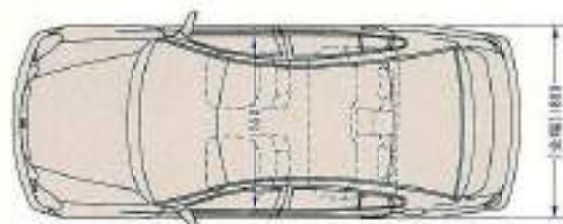
⑪地域詳細版CD-ROM

⑫アダプスト用品バンフレット

●この車には数多くの販売店専用オプションを装着してあります。詳しくはデラーの車検パンフレットをご覧ください。
●販売店専用オプションは、車両グレードオプションによって装着できない場合があります。
詳しくは販売店におたずねください。



DIMENSION



X300 "VERTER EDITION" (単位:mm)



スピードはひかえめに。シートベルトは忘れずに。

■このカタログに関するお問い合わせは、お近くのアリスト取り扱い販売店または下記のお客様相談センターへ。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター 全国共通フリーフォン ☎0070-800-778899

所在地 〒461-8711 名古屋市東区奥1丁目23の22 オープン時間/月曜～金曜(除く祝祭日) 9:00～12:00 13:00～17:00

■本仕様ならびに装飾は予告なく変更することがあります(このカタログの内容は'98年8月現在のもの)。

ボディカラーおよび内装色は撮影・印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

森林資源保護のため再生紙を使用いたしました。

